

第30号

さか道ころころ

発行:南永田山王台地区
発行:社会福祉協議会
発行責任者:伊藤 建蔵
発行日:令和7年3月20日

第5期 南永田山王台地区地域福祉保健計画 スローガン・目標が決定しました！



NEW スローガン

『明るい未来へ誰もが安心・安全に暮らせる温かい街』

目標1. ご近所で「おせっかい♡」をし合えるまち

隣近所で話をし合える地域を目指し、挨拶、助け合い、交流をすることで、つながりを持ち続けられるように実践していきます。

目標2. 生きがいを持って健康で暮らせるまち

地域住民の生きがいとなるよう、スポーツ、趣味、サークル活動など健康につながる活動を継続して行います。

目標3. 一人一人できることを地域で生かせるまち

地域住民それぞれの特長を活かして、住民同士幅広い世代の交流ができるような行事や取組を行います。

地区社会福祉協議会 策定メンバーの皆さま



このまちに住んでいてよかった！と思えるまちを地域の皆さまとともに目指していきますのでよろしくお願いします。

地域福祉保健計画（地区別計画）とは？



誰もが暮らしやすいまちづくりを目指し、地区社会福祉協議会が中心となり、連合町内会等と連携して計画を策定・推進しています。

地域の強みを活かしながら、住民で決めた目標を地域全体で取り組んでいくために、普段の暮らしの中で進められる「あいさつ運動」や「支え合いの活動・催し」などが盛り込まれています。



地域で活躍するグループ紹介 「なごみ」

健康長寿・介護予防に社会参加、人との交わりが必要とされていますが、高齢になると外出する機会が減り人との関りが少なくなります。「ボランティアグループ なごみ」は、いつまでも元気でいたいと願う人たちの「集いの場」です。南区ふれあい助成金を財源として、平成14年2月1日から永田地域ケアプラザで、原則毎月第2・第4火曜日の13:30～15:30開催しています。季節に合った、新年会・ひな祭り・盆踊り・運動会・クリスマスや脳トレ体操・クイズ・ゲームなど頭と身体を使うイベントを実施し利用者さん、ボランティアと一緒に楽しい時間を過ごしています。コロナ禍以降、利用者さんが減ってしまい、増やすことが今後の課題です。

利用者さんは、65歳以上でケアプラザまで自分でこられる方が対象です。ちょっと覗いてみようかなと思った方は、ぜひケアプラザまで連絡をください。お待ちしております。(問い合わせ 永田地域ケアプラザ TEL: 711-8611)



(ボランティアグループなごみ 青山)



移動スーパーが始まりました

日時 毎週火曜日 11:30～12:00 ※雨でも実施します。
場所 山王台会館前
※移動販売手数料として1点お買い上げで11円(税込)が加算されます。
ただし上限5点55円まで(6点目からは加算されません。)



【編集後記】

今号は、新たに決定した第5期南永田山王台地区地域福祉保健計画のスローガン・目標をお知らせしました。また、高齢者の8人に1人と推定される認知症を知り予防について学んだ「温かい街づくり研修会」、いつまでも健康に過ごそうと取り組む地域の活動を紹介しました。地域の活動では、今まで紹介していなかったグループを紹介させていただきました。ぜひ参加してみてください。(青山)

【編集委員】

伊藤・青山・菅田・山本・櫻木・岡本・永田 CP・南区社協

発行元:南永田山王台地区社会福祉協議会

《スローガン》

『明るい未来へ誰もが安心・安全に暮らせる温かい街』

地区社会福祉協議会は、住民が自主的に活動するために、連合町内会単位に結成されている組織です。下記の内容を基本理念として行動しています。

- ① 住民参加による地域福祉活動
- ② 住民の福祉課題を地域全体の課題ととらえ、課題解決に取り組む。
- ③ 誰もが安心して安全に暮らせる街を作っていく。

温かい街づくり研修会（「認知症」ってなあに？）

毎年実施しております地区社協「温かい街づくり研修会」を3月11日（火）「けいあいの郷山王台」で開催しました。今回は掲示板などで呼びかけをして応募された住民の方々と、高齢者定期訪問事業の担い手（地区社協・民生委員・保健活動推進員・友愛活動員）の方方計70名の参加がありました。「認知症」を知ること、予防の知識と脳を活性化するゲーム、「けいあいの郷山王台」の見学など盛りだくさんのプログラムでしたが、真剣にそして和気あいあいと実施されました。認知症は誰でもかかる可能性のある脳の病気です。そのメカニズムを知り、認知症の方とそのご家族を地域で見守り支えることが大切です。認知症を予防する効果的な方法として、家から出て運動すること、地域の活動に参加することなどを学びました、実践していきたいですね。（山本）

～高齢者定期訪問事業とは～
承諾された65歳以上の単身者、二人暮らし高齢者の方々と、月に1回以上訪問・安否確認を行い定期的に区役所に報告する制度です。担い手の代表者は隔月「三者会」という会合を開催し、情報交換を行っています。



「すみれ会」

今年度も高齢者食事サービス「すみれ会」は、アトラクションを楽しんだ後にお弁当をお渡しする形で6回開催しました。

山王台会館	南永田町内会館
5月15日 口腔ケアの話	6月19日 お手玉遊び
9月18日 お手玉遊び	10月16日 紙芝居鑑賞
1月15日 紙芝居鑑賞	2月19日 資源循環局講話



「お手玉遊び」では、童謡に合わせ皆で輪になりお手玉送りの的に投げ入れるゲームを楽しみました。資源循環局の講話では、今年の4月から変わるプラスチックゴミの出し方や、ゴミの分別に関する疑問について勉強しました。「すみれ会」は、令和7年度も今年度同様の形で開催する予定です。（すみれ会 青山）

子育てサロン「つくしんぼ」

毎月第一水曜日（4月5月は第二水曜日）に行なわれている「つくしんぼ」が2月5日に開催されました。

今回は、平田ちえみ先生をお迎えして、「親子でからだを動かそう」のプログラムが行われました。当日は5組の親子とスタッフで、指先を使ったあそびや色探しのゲーム、親子で手をつないで円になったり音楽に合わせて踊ったり、みなさんで楽しみながら体を動かしました。こういったあそびの中から、お子さん達のできることがどんどん習慣化されるそうです♪参加された方からは「楽しかったです！」との感想がありました。（大関）



グラウンドゴルフ大会

令和6年11月17日（日）永田みなみ台公園で第20回南永田山王台連合町内会長杯争奪グラウンドゴルフ大会を開催しました。男性3名、女性3名で構成されたチームに、ハンディキャップが設定されました。大会は4町内会と3自治会、みなみ台・永田東・井土ヶ谷選抜、会長の9チームが参加しました。優勝は南永田北町内会、準優勝は山王台自治会、3位山王台西自治会でした。（菅田）



地域活動紹介

” Jazz Live” 開催（山王台西自治会）

令和6年10月14日（月）けいあいの郷山王台地域交流室をお借りして Jazz Live を開催しました。きっかけは地元で Jazz Live カフェがオープンし、アルトサックスに魅了されたことでした。ピンと来たのが高齢者の皆さんも Jazz には馴染み深い筈、演奏場所は当自治会内の「けいあいの郷山王台」でした。早速訪問して責任者の石川様と相談して快諾を頂き、直ぐ演奏グループ JaJa 秋山さんにも意向を打診したところこれまた快諾！！チラシを自治会員に配布して自由参加で開催しました。勝手な自己採点で“100点満点！！”皆さんの笑顔と入所さん達も多数参加され手拍子しながら愉しんで頂けたかな？又今年も再度実行する計画です。（山王台西自治会 高年部 藤井）

テナーサックス 秋山 幸男 ピアノ 山崎 巨



音楽カフェも開催



山王台西シニアクラブ

” モルック” を楽しむ（南永田第一町内会）

永田東1丁目にある三縄田公園は30坪ほどの小さな公園で、グラウンドゴルフやゲートボールは出来ません。何か狭いところでもできるスポーツを探していたらモルックに出会いました。さわやかシニアクラブで一式購入して、昨年の9月より毎月第二木曜日午前中（10時から約2時間位）に開催しています。

モルックはフィンランド発祥のスポーツで 1 から 12 までの数字が記された木製のスキットルにモルックを投げて、50点ビタリになるよう得点を競うゲームです。

3人のチームで試合をやるのですが、今は個人戦で行っており、毎回4～10名参加して、楽しんでいます。4月からは第3水曜日も開催して、健康増進に役立てていきます。（さわやかシニアクラブ 伊藤）

